

基金だより



電子年金基金

創刊号 2018.6



電子情報技術産業企業年金基金

企業年金基金の設立にあたって

電子情報技術産業企業年金基金
理事長 瀧澤 薫



電子情報技術産業企業年金基金にご加入の事業主並びに加入者の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

さて、平成30年3月31日をもって解散いたしました全国電子情報技術産業厚生年金基金の後継制度である「電子情報技術産業企業年金基金」が平成30年4月1日に発足の運びとなりました。

設立にあたって必要書類の提出・取りまとめ等、皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

このたび、4月11日の理事会において理事の皆様の推挙を受け、当企業年金基金の理事長を拝命することとなりました。このような大役を任され身の引き締まる思いでございますが、皆様のご協力をいただき、微力ながらも全力で職責を全うする所存でございますのでよろしくお願いいたします。

この基金は、厚生年金基金解散後の個々人の分配金相当額を持ち込むことができ、さらに、厚生年金基金加入期間を通算することができます。今までの厚生年金基金制度で蓄えられた財産を生かし、引き継ぐことができる、文字どおりの「後継制度」であると思っております。

基金設立の目的であります「生活の安定と福祉の向上に寄与すること」を念頭に置き、これからも皆様の健やかな老後生活のお役に立てるよう、業界独自の企業年金制度として、長期的に安定した制度設計及び健全な基金運営に向けたガバナンスの強化を図り、基金事務局一同、より一層邁進してまいります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、企業年金基金設立にあたりまして私のご挨拶とさせていただきます。

企業年金基金を担う代議員・役員の紹介

第1回代議員会・理事会が開催され、次の方々が代議員・役員に就任されました。

発足時より約3年間の平成33年1月19日まで、基金の事業運営にたずさわっていただきますので、ご紹介いたします。

(敬称略)

選 定	理 事 長	瀧澤 薫	小林工業(株)
	副理事長	岡本 弘	岡本無線電機(株)
	常務理事	芥川 正史	電子情報技術産業企業年金基金
	理 事	大島 敬二	エスベック(株)
	〃	小倉 嘉博	オグラ宝石精機工業(株)
	〃	川崎 明彦	一般社団法人電子情報技術産業協会
	〃	鈴木 芳久	(株)七星科学研究所
	〃	田中 英二	日本電音(株)
	〃	水流 勇二	栄通信工業(株)
	〃	檜山 一男	コペル電子(株)
	監 事	山根 芳明	キング通信工業(株)
	代 議 員	今村 佳明	三菱電機特機システム(株)
	〃	岩本 広沢	新コスモス電機(株)
	〃	貝方士利浩	田淵電機(株)
	〃	片山 雄司	松田産業(株)
	〃	坂田 裕二	一般社団法人電子情報技術産業協会関西支部
	〃	竹内 悟朗	(株)大電社
互 選	〃	長尾 行造	リーダー電子(株)
	〃	百鬼 直樹	ASTI(株)
	〃	渡邊 力	アセック(株)
	理 事	阿部 邦和	神奈川県電子電気機器健康保険組合
	〃	大西 秀紀	アークレイ(株)
	〃	木村 宗次	(株)トミーインターナショナル
	〃	塩島 敏幸	(株)カイジョー
	〃	田中 康之	旭計器(株)
	〃	渡井口英司	TOA(株)
	〃	藤田 光徳	東京電子機械工業健康保険組合
	〃	水谷 理倫	(株)コシダテック
	〃	山川 孝司	近畿電子産業健康保険組合
	〃	吉岡 善信	島田理化工業(株)
	監 事	岡崎 昭義	ヒロセ電子システム(株)
	代 議 員	井上 昌巳	日本端子(株)
	〃	小花 進	大和無線電器(株)
	〃	角光 幸治	(株)カンノ製作所
	〃	川島 慈生	(株)川島製作所
	〃	北谷 哲也	摂津金属工業(株)
	〃	鈴木 一朗	三和電気(株)
	〃	立石 修	東横化学(株)
	〃	吉田笛太郎	大森電機工業(株)

基金加入事業所の名称、所在地

名 称	所 在 地	名 称	所 在 地
小林工業株式会社	秋田県由利本荘市	松尾電機株式会社	大阪府豊中市
福島双羽電機株式会社	福島県石川郡玉川村	摂津金属工業株式会社	大阪府守口市
田淵電子工業株式会社	栃木県大田原市	TOA株式会社	兵庫県宝塚市
JDSエンジニアリング株式会社	群馬県高崎市	三和電気株式会社	兵庫県伊丹市
一般社団法人電子情報技術産業協会	東京都千代田区	近畿電子産業健康保険組合	大阪府大阪市中央区
電子情報技術産業企業年金基金	東京都千代田区	矢島小林工業株式会社	秋田県由利本荘市
日本電業工作株式会社	東京都千代田区	株式会社ベックス	東京都豊島区
東京音響株式会社	東京都新宿区	株式会社川島製作所	神奈川県川崎市多摩区
東光電子株式会社	東京都西東京市	東京電子機械工業健康保険組合	東京都台東区
株式会社コンドーブロードキャスト	東京都杉並区	神奈川県電子電気機器健康保険組合	神奈川県横浜市西区
株式会社七星科学研究所	東京都中野区	株式会社カンノ製作所	福岡県北九州市小倉北区
浜井電球工業株式会社	東京都文京区	大森電機工業株式会社	神奈川県横浜市都筑区
オグラ宝石精機工業株式会社	東京都大田区	日興電気通信株式会社	東京都品川区
ローテル株式会社	東京都目黒区	三菱電機特機システム株式会社	神奈川県鎌倉市
株式会社エニー	神奈川県川崎市多摩区	株式会社大電社	大阪府大阪市浪速区
理研電具製造株式会社	東京都港区	大和無線電器株式会社	京都府京都市右京区
BESTO株式会社	東京都荒川区	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	京都府相楽郡精華町
日本蓄電器工業株式会社	東京都福生市	マルハ電機株式会社	愛知県名古屋市中区
島田理化工業株式会社	東京都調布市	株式会社フジ電科	神奈川県川崎市幸区
東光特殊電線株式会社	東京都府中市	岡本無線電機株式会社	大阪府大阪市浪速区
株式会社高純度物質研究所	東京都東村山市	谷山無線電機株式会社	京都府京都市下京区
株式会社カイジョー	東京都羽村市	株式会社ミニモ	東京都羽村市
日新電子工業株式会社	東京都江東区	ライン電機株式会社	東京都杉並区
栄通信工業株式会社	神奈川県川崎市中原区	小林無線工業株式会社	秋田県由利本荘市
一般社団法人電子情報技術産業協会関西支部	大阪府大阪市北区	釜屋電機株式会社	神奈川県大和市
ワイエイシイエレックス株式会社	兵庫県伊丹市	釜屋電機株式会社北海道奈井江工場	北海道空知郡奈井江町
田淵電機株式会社	大阪府大阪市淀川区	ASTI株式会社	静岡県浜松市南区
新コスモス電機株式会社	大阪府大阪市淀川区	リーダー電子株式会社	神奈川県横浜市港北区
浦川トランス工業株式会社	大阪府茨木市	日本電音株式会社	大阪府枚方市

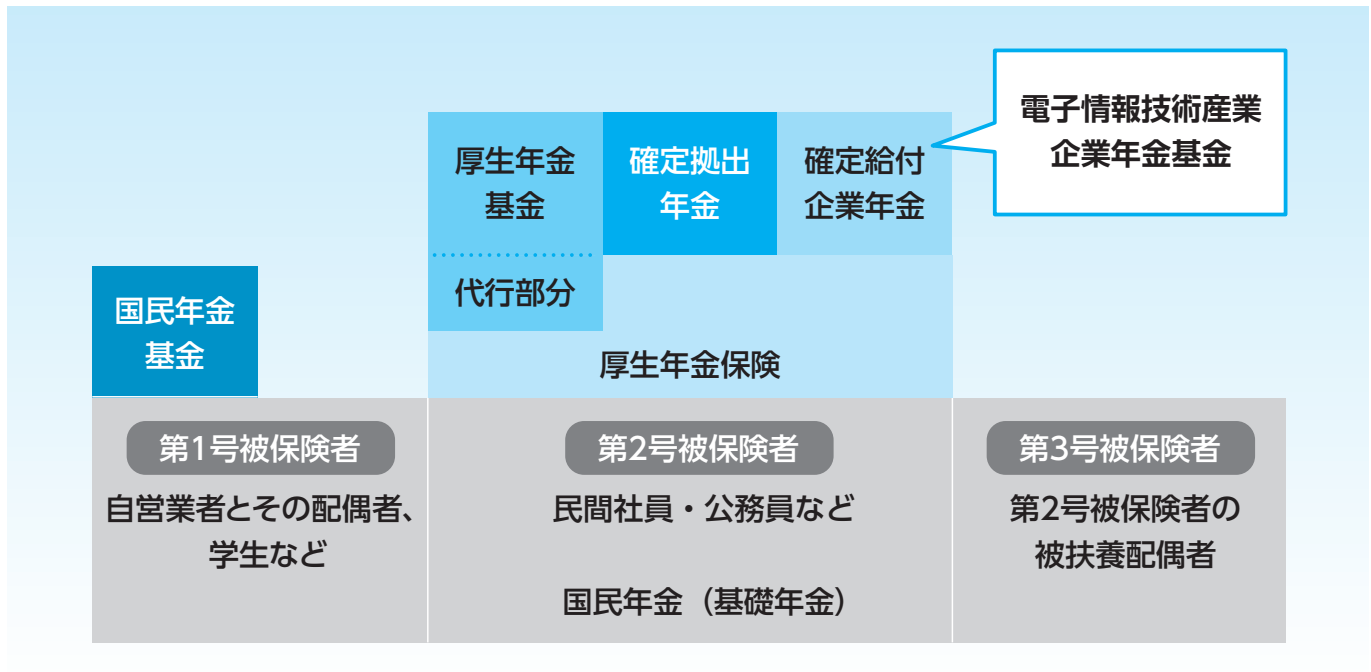
名 称	所 在 地	名 称	所 在 地
ユニベックス株式会社	大阪府枚方市	株式会社デンカ工業	福島県須賀川市
東洋アイテック株式会社	大阪府門真市	サンユウ工業株式会社	東京都品川区
加藤電機株式会社	神奈川県横浜市緑区	エスベック株式会社	大阪府大阪市北区
株式会社野毛電気工業	神奈川県横浜市金沢区	パシフィック・エンジニアリング株式会社	東京都国分寺市
株式会社コシダテック	東京都港区	東洋電溶株式会社	東京都青梅市
TDKラムダ株式会社	東京都港区	株式会社ユニオン電機	東京都八王子市
パシフィックシステム株式会社	埼玉県さいたま市桜区	アセック株式会社	東京都中野区
大森電子株式会社	神奈川県横浜市都筑区	営電株式会社	神奈川県川崎市麻生区
ルナライト株式会社	埼玉県新座市	株式会社日本システムテクノロジー	東京都江東区
リード株式会社	京都府京都市南区	東横化学株式会社	神奈川県川崎市中原区
株式会社アサカ	東京都日野市	ノーブル無線株式会社	東京都三鷹市
株式会社シバソク	東京都港区	アボロ電気株式会社	静岡県磐田市
ヒロセ電子システム株式会社	東京都渋谷区	株式会社大川電機製作所	東京都世田谷区
株式会社エイ・エス・シー	東京都港区	中村精密工業株式会社	東京都八王子市
西村無線電機株式会社	東京都渋谷区	ジック株式会社	東京都中野区
トミタ電機株式会社	鳥取県鳥取市	日本電子工業株式会社	東京都品川区
株式会社トムコ	東京都福生市	玄菱エレクトロニクス株式会社	福岡県福岡市西区
株式会社上島製作所	東京都国立市	株式会社フェローテックホールディングス	東京都中央区
株式会社システムクラフト	東京都立川市	エア・テスト・システムズ・ジャパン株式会社	東京都八王子市
株式会社藤田製作所	東京都あきる野市	コベル電子株式会社	神奈川県厚木市
松田産業株式会社	東京都新宿区	大阪高波株式会社	大阪府富田林市
ACTUNI株式会社	大阪府大阪市住之江区	株式会社テクノエレクトリック	茨城県北茨城市
キング通信工業株式会社	東京都世田谷区	アレゲニー・テクノロジーズ・ジャパン株式会社	東京都港区
オーテック電子株式会社	東京都千代田区	サンハヤト株式会社	東京都豊島区
エミック株式会社	東京都品川区	日本端子株式会社	神奈川県平塚市
東洋メディック株式会社	東京都新宿区	アステック株式会社	東京都新宿区
株式会社相本カガク	大阪府大阪市西区	有限会社パブリックサービス	秋田県由利本荘市
株式会社メレック	東京都八王子市	三菱電機特機システム株式会社 西部事業部	兵庫県尼崎市
株式会社サンシン	東京都西東京市	アークレイ株式会社	京都府京都市上京区
グローバル電子株式会社	東京都新宿区	有限会社オプトサイエンス	京都府宇治市
スタック電子株式会社	東京都昭島市	株式会社自然科学	京都府京都市南区
新潟通信機株式会社	新潟県新潟市中央区	日本抵抗器販売株式会社	東京都品川区

名 称	所 在 地	名 称	所 在 地
マイクロジェニックス株式会社	東京都品川区	三和電子サーキット株式会社大阪工場	大阪府大阪市東住吉区
シシド静電気株式会社	東京都千代田区	三和電子サーキット株式会社美原工場	大阪府堺市美原区
グラスバレー株式会社	兵庫県神戸市中央区	ワイキット株式会社	大阪府門真市
北海道日興電気通信株式会社	北海道千歳市	協同電子エンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市都筑区
TNK株式会社	福島県岩瀬郡天栄村	丸文セミコン株式会社	東京都港区
株式会社新潟電子	新潟県新潟市北区	ユニオントロイダル株式会社	東京都八王子市
株式会社東横エルメス	神奈川県海老名市	コスモスサービス株式会社	大阪府大阪市淀川区
協和工業株式会社	神奈川県川崎市麻生区	協立電波サービス株式会社	東京都港区
株式会社ノボル電機製作所	大阪府交野市	一般社団法人ITセキュリティセンター	東京都千代田区
株式会社カンノエンジニアリング	福岡県北九州市小倉北区	株式会社島田理化テクノサービス	東京都調布市
株式会社日本抵抗器大分製作所	大分県宇佐市	DENGYOアドバンス株式会社	埼玉県坂戸市
エレナ電子株式会社	東京都町田市	NIC株式会社	東京都八王子市
西根工業株式会社	岩手県八幡平市	旭計器株式会社	東京都港区
新コスモス電機メンテナンス株式会社	東京都千代田区	東洋アイテック株式会社	大阪府大阪市北区
HIREC株式会社	神奈川県川崎市幸区	シークスエレクトロニクス株式会社	神奈川県相模原市緑区
株式会社アークレイファクトリー	滋賀県甲賀市	アークレイマーケティング株式会社	京都府京都市南区
フレキシス株式会社	東京都港区	アークレイグローバルビジネス株式会社	京都府京都市南区
TOAエンジニアリング株式会社	東京都江東区	アークレイインフィニティ株式会社	滋賀県甲賀市
イリオスネット株式会社	東京都港区	有限会社からだサポート研究所	京都府京都市南区
東亜エルメス株式会社	鹿児島県鹿屋市	アークレイネクスト株式会社	京都府京都市南区
アルプス物流ファシリティーズ株式会社	茨城県つくば市	一般財団法人VCCI協会	東京都港区
ロジスメイト株式会社	東京都港区	東洋アイテック株式会社東京事務所	東京都港区
日本ISSI合同会社	東京都新宿区	ワイキット株式会社東京事務所	東京都港区
株式会社テクノコシダ	埼玉県川越市	TANAC株式会社	福島県須賀川市
エス・エヌ・ケー株式会社	愛媛県新居浜市	JALCOホールディングス株式会社	東京都中央区
ラックスマン株式会社	神奈川県横浜市港北区	エヌ・エム・ディー電子株式会社	東京都渋谷区
オートゼウス株式会社	東京都港区	株式会社日本アレフ	東京都港区
株式会社電磁環境試験所認定センター	東京都港区	株式会社日本抵抗器製作所	富山市南砺市
株式会社キューテック	東京都中野区	ジェイアールエムグループ株式会社	富山市南砺市
エビス電子株式会社	群馬県安中市	グローバルマイクロニクス株式会社	千葉県柏市
有限会社京都電気販売	京都府京都市下京区	トミー株式会社	福島県双葉郡大熊町
三和電子サーキット株式会社営業本部	大阪府大阪市東住吉区	株式会社トミーインターナショナル	東京都千代田区

企業年金基金の概要

日本の年金制度

当基金は確定給付企業年金です



当基金への加入と脱退について

- 当基金の加入者は、加入事業所で働く65歳未満の被保険者となります（ただし、規約別表第1の③で加入者の範囲を限定している事業所にあつては、その限定した被保険者）。
- 加入者は、当基金の加入事業所の社員となった日（入社した日）、または、社員として働いている事業所が当基金の加入事業所となった日に基金に加入します。
- 加入者は、次の(1)～(6)のいずれかに該当した日に基金を脱退します。

(1) 死亡した日の翌日	(4) 厚生年金保険の被保険者でなくなった日
(2) 加入事業所の加入対象者でなくなった日の翌日	(5) 65歳の誕生日の前日
(3) 働いている事業所が基金を脱退した日の翌日	(6) 退職した日の翌日

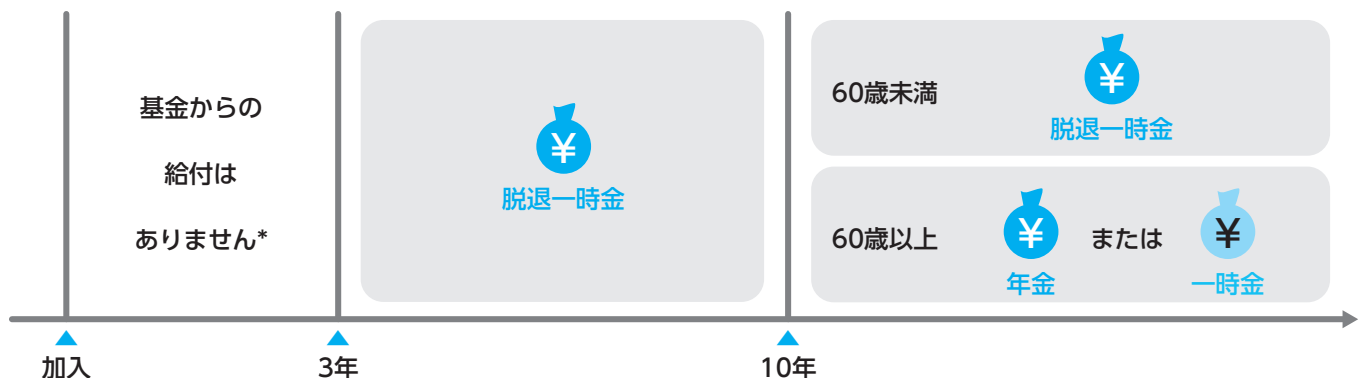
キャッシュバランスプランのしくみ

個人別に給付額を管理するキャッシュバランスプランを採用しています

- 当基金では、基金財政の安定性（＝年金制度の持続可能性）の観点から、キャッシュバランスプランを採用しています。

- 加入者期間3年以上10年未満で加入者の資格を喪失（基金を脱退）した場合には、脱退時に脱退一時金が支払われます。
- 加入者期間3年以上で加入者の資格を喪失した方は、脱退一時金の原資を転職先の企業年金制度や企業年金連合会へ持ち運ぶこともできます。
⇒ **「ポータビリティ制度」**（11頁）

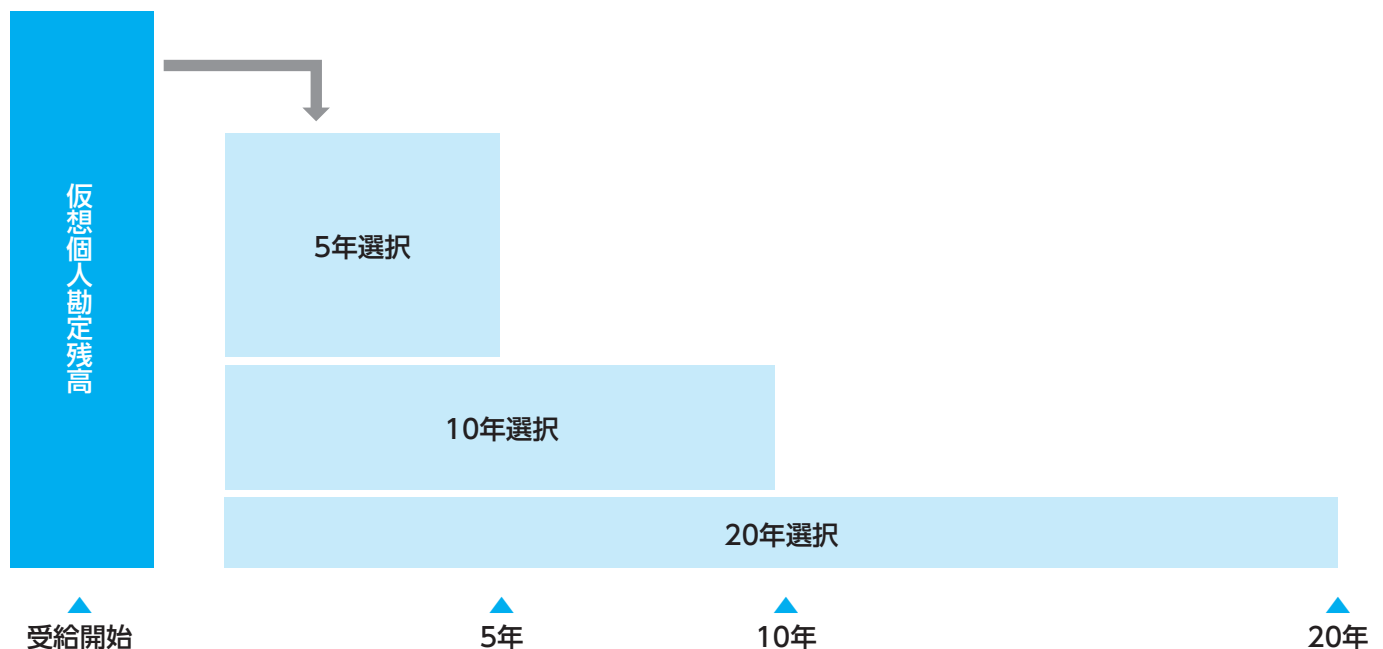
■ 加入者期間と給付のイメージ



※加入した時点で65歳までの加入者期間が3年未満となる方については、加入者期間1ヵ月以上で脱退一時金がうけとれます。

加入10年以上60歳以上の方

■ 年金（老齢給付金）の受給イメージ



年金（老齢給付金）がうけられます

- 加入者期間10年以上60歳以上の方が基金を脱退したとき、または65歳に到達したときは、当基金から年金（老齢給付金）がうけられます。
- 基金の年金は、受給年数を5年・10年・20年から選択する確定年金で、それぞれ受給年数分の保証期間があります。

老齢給付金の受給繰下げ

● 次のいずれかに該当した場合は、老齢給付金の受給を繰り下げることができます（付利なし）。

- (1) 基金を脱退した後も引き続き同じ加入事業所で働く場合（70歳到達まで）
- (2) 60歳の誕生日の前日以降に加入事業所を退職して基金を脱退した場合（65歳到達まで）

年金に代えて一時金としてうけとることもできます

● 希望すれば、年金に代えて一時金としてうけとることもできます。

● 年金をうけ始めてからでも、5年を経過すれば、年金に代えて一時金としてうけとることもできます。

※次の(1)～(4)に該当する場合は、年金をうけ始めてから5年以内でも、一時金としてうけとることができます。

- (1) 受給権者またはその属する世帯の生計を主として維持する者が、震災、風水害、火災その他これらに類する災害により、住宅、家財またはその他の財産について著しい損害をうけた場合。
- (2) 受給権者がその債務を弁済することが困難な場合。
- (3) 受給権者が心身に重大な障害をうけ、または長期間入院した場合。
- (4) その他、(1)～(3)に準ずる事情。

● 万が一、年金を受給中に亡くなられた場合は、ご遺族に遺族給付金（一時金）をお支払いします。

負担のしくみ

掛金は全額事業主が負担します

● 基金の掛金には、将来の給付のために積み立てられる掛金である「標準掛金」と過去勤務債務の額を償却するための「特別掛金」、基金の業務委託・事務費にかかる「事務費掛金」があります。これらの掛金は、全額会社が負担しています。そのため、加入者の皆さんの負担はありません。

● 掛金額は、それぞれ定められた額に毎月末日現在における加入者の数を乗じて算出されます。

■ 制度の加入状況に応じた掛金

加入者期間	事業主	加入者
標準掛金	2,400円	負担はありません。
特別掛金	2,000円	
事務費掛金	700円	

※規約別表第1の④で産休・育休期間中を「中断」にしている事業所にあつては、「中断者届」を提出することにより標準掛金は零となります（その他の特別掛金と事務費掛金は納付が必要です）。

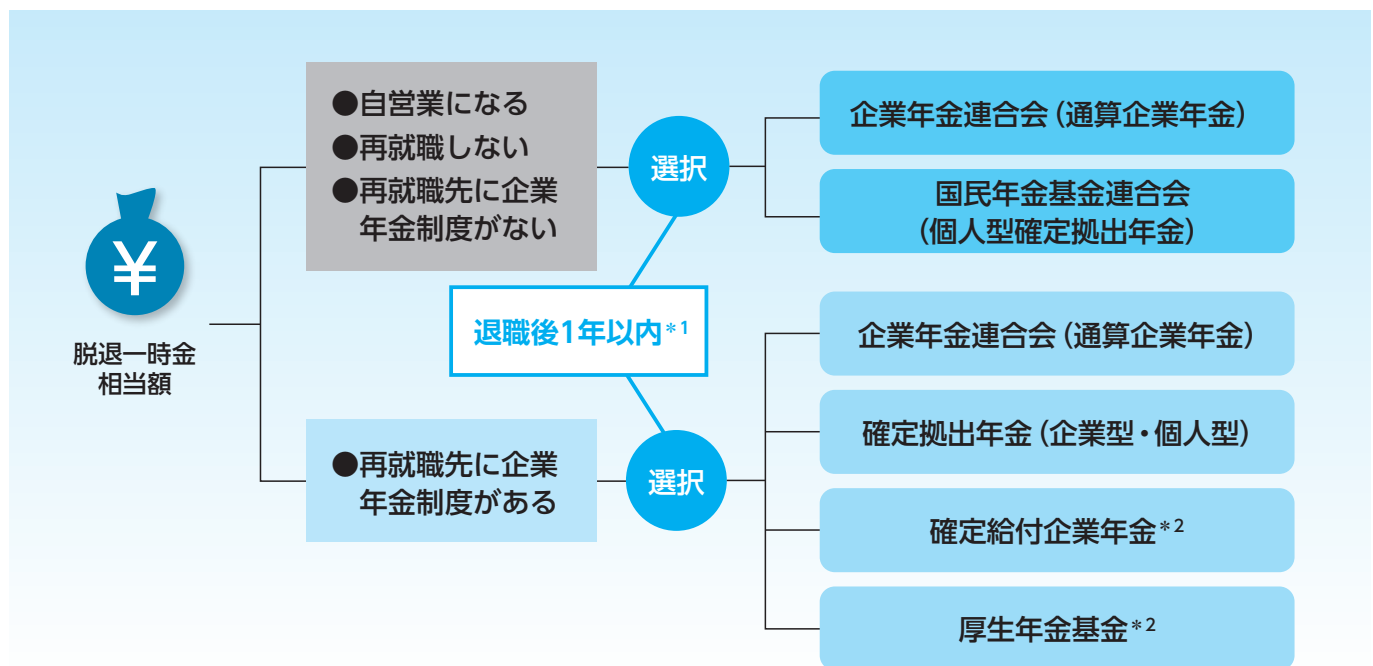
※新しく当基金にご加入いただく事業所につきましては、ご加入後最初に到来する財政再計算までの間は「特別掛金」の納付は必要ありません。

ポータビリティ制度

脱退一時金を他の制度に移換して、将来年金でうけることもできます

- 加入者の資格を喪失したときに脱退一時金をうけとらず、転職先の年金制度や企業年金連合会等に脱退一時金相当額を持ち運び（移換）、将来の年金受給に結びつけることができます。
- これを、ポータビリティ制度といいます。

ポータビリティ制度のイメージ



*1 厚生年金基金への移換先については、厚生年金基金の加入員の資格を取得した日から3ヵ月を経過する日のいずれか早いほう。

*2 移換先が脱退一時金相当額の移換をうけることができる場合のみ。

基金事務局のご紹介

電子情報技術産業企業年金基金

所在地：〒101-0032
東京都千代田区岩本町3丁目5番5号
ユニゾ岩本町三丁目ビル5階
電話番号：総務課 03-5809-3188
業務課 03-5809-3189
FAX：03-5839-2179



ご質問やご相談がございましたら、事務局までお問い合わせください。
企業年金基金のホームページは、6月下旬に立ち上げる予定です。
詳しくは基金ニュースにてお知らせいたします。
ホームページが開設しましたら、ぜひご活用ください。

豊かな香りに満たされる

グリーンと暮らす

指導：濱田恵理子
撮影：松尾 成治

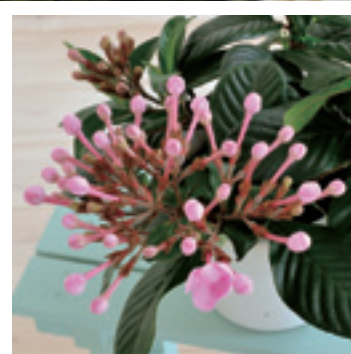
アッサムニオイザクラ



長く楽しめる大ぶりの桜のような花

桜のようなかわいらしいピンクの花は、開花とともに豊かな香りで周囲を満たしてくれます。従来楽しまれている“ココ”、株が比較的コンパクトにまとまる新しい品種“リメイク”などが流通しています。どちらも大きな花冠が重く垂れ下がる傾向がありますので、支柱で支えてやる必要があります。

秋～春は日ざしのよく当たる室内で管理します。越冬には5～7度程度必要で、それ以上の温度が保てる場所なら露地で楽しめます。鉢植えは、夏は涼しい日陰の屋外で。それさえ注意すればあとは比較的容易に栽培できます。



花はつぼみのうちから1ヵ月以上にわたり楽しめます。購入するときはつぼみが多い鉢を選びましょう。

Data

アッサムニオイザクラ（別名：ルクリア、アカネ科／ヒマラヤ原産の低木）🌸開花期間：11月～2月初旬

原産地が高地のため、比較的涼しく風通しのよい環境を好み、真夏の暑さを苦手とします。また、乾燥、多湿ともに弱いため、鉢土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをしてください。メリハリをつけるのがポイントです。